

賛否の公表

12月定例会の採決において賛否が分かれた案件の審議内容です。賛成及び反対の立場から討論がありましたので、その要旨を掲載します。これ以外の案件は全て全会一致で可決等されています。

請願第20号

放射能から子どもたちを守るための対策についての請願（東日本大震災調査特別委員会の審査結果「一部採択」に対する討論）

反対討論

請願項目1の野外焼却自粛の徹底については、農業を営んでいる方からすれば大変な問題でありますが、現状から少しでも野焼きを減らすための対策が必要であると考えます。本日可決された「子どもの権利に関する条例」の第4条には、安全に安心して生きる権利の1項目に命が大切にされること、これを謳っております。今すぐに対応策がないのは分かりますが、関係者が知恵を出し合い、危険を回避するためにさまざまな検討がなされてしかるべきであり、全項目採択すべきと考え委員長報告に反対します。

賛成討論

請願の趣旨については、十分に理解でき、放射能から子ども達を守るために私達が総力を上げて取り組まなければならないことはまさに異論のないところです。

請願項目の、農作業における野焼きの自粛を徹底させるということについては、県条例の中で農作

請願の審査内容

受理番号	件名	提出者	審査内容	審査結果	所管委員会	備考
請願第20号	放射能から子どもたちを守るための対策についての請願	放射能被曝から子どもを守る会・いわて奥州支部代表 菊地 恵	請願の趣旨は理解できるものの、請願項目5項目のうち、1項目目の「農作業における野外焼却の自粛を徹底させるよう求めます」という部分については、野外焼却を自粛した場合、その後の対策が確立されていないこと、また焼却した場合、放射性物質の飛散について明確な回答がないなどの観点から、この項目を除いて、一部採択。	一部採択	東日本大震災調査特別委員会	
請願第21号	子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業の継続を求める請願	新日本婦人の会水沢支部 支部長 宍戸三保子	子宮頸がんは女性の命を脅かし、妊娠や出産の機会を奪うものでありヒブや肺炎球菌の感染による細菌性髄膜炎は子どもに重篤な後遺症を引き起こす危険性が高いものであることから、子宮頸がん予防ワクチンを含む予防接種と検診をしっかりと行い予防に努めるべきであるとの観点から、その願意を了とし、採択。	採択	教育厚生常任委員会	意見書提出
請願第22号	大震災で疲弊した地域経済復興に水を差す消費税増税の中止を求める請願	胆江民主商工会 会長 千葉 敦	「大震災」と「社会保障と税の一体改革」は分けて議論すべきであり、社会保障の財源確保において、消費税増税は避けては通れないものであるとの観点から、不採択。	不採択	総務常任委員会	